

赤潮・貧酸素情報（7）

令和元年 9 月 19 日

各漁業協同組合長 殿

福岡県水産海洋技術センター
豊前海研究所長

9 月 17 日（火）に全域調査を行った結果、全域で酸素濃度の回復が確認されました。

＜貧酸素の状況＞

○前回シーバース付近の酸素濃度が約 40%と低い値でしたが、今回約 60%まで回復しました。（（図 1）

＜今後の対応＞

○今後水温の低下や時化により、貧酸素が発生する危険性はないと考えられます。

※漁業被害、海面の着色などがみられましたら、

豊前海研究所(0979-82-2151、担当:恵崎、後川)までご連絡下さい。

9/17 漁場調査結果

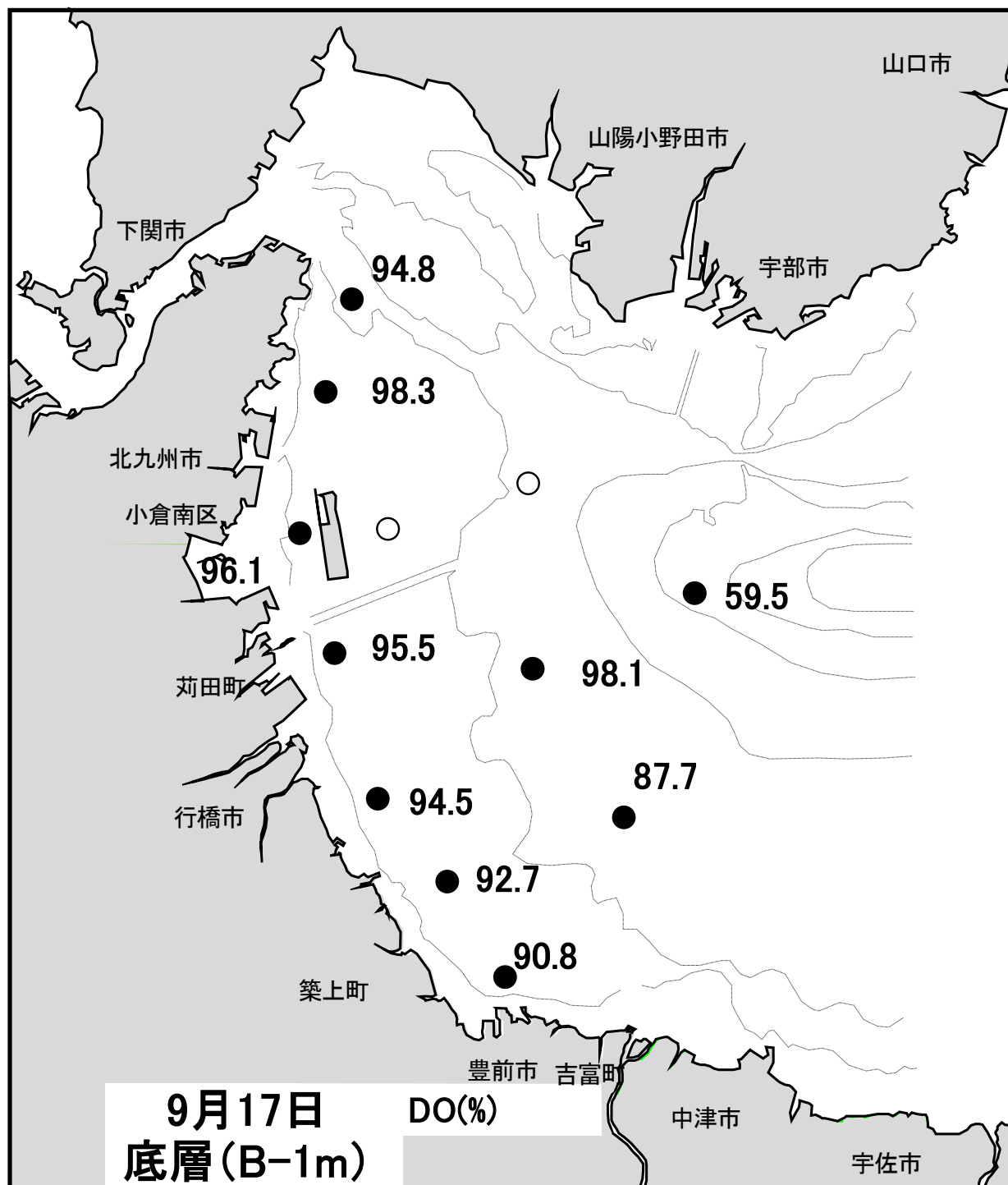


図 1 各調査点の底層の酸素濃度 (%)